

「がんロコモ」



整形外科部長

いまばやし ひであき
今林 英明

【経歴】1995年慶應義塾大学卒業

【資格】障がい者スポーツ医

日本整形外科学会 専門医

日本整形外科学会 認定脊椎脊髄病医

日本脊椎脊髄病学会 指定脊椎脊髄外科指導医

【趣味】低山ハイク、犬の散歩



「がんロコモ」への介入は、がん治療の質・QOLの向上のポイント！

●がんロコモとは？

骨・関節・筋肉・神経といった運動器に障害が生じ、移動機能が低下する「ロコモティブ症候群」、略して「ロコモ」は今では一般の方にも認知が広がりつつありますが、がん患者さんにおけるロコモ、すなわち「**がんロコモ**」という用語が最近注目されています。がんロコモが注目される背景には、医療の発展に伴いがんでの死亡率が低下したことがあります。つまり、がんになった後も仕事や社会生活と両立しながら長い期間にわたり治療を続けるケースが多くなったため、がん患者さんのロコモが問題にされるようになったのです。

●がんロコモが起きる3大要因

がんロコモは起きる要因によって大きく3つのパターンに分けられます。

①がん自体が原因

(転移性骨腫瘍・麻痺)

- ・がんの骨転移により骨が弱くなり、弱くなった部分に骨折・麻痺が発生

②がんの治療が原因

(抗がん剤の副作用・廃用性筋萎縮)

- ・抗がん剤治療の副作用による神経障害
- ・治療のための入院・安静による筋肉量の低下

③がんと併存する運動器疾患などが原因

(加齢による変形性脊椎関節症)

- ・骨粗しょう症
- ・変形性関節症
- ・脊柱管狭窄症 などの併存疾患

●がんロコモの治療のメリット

がん患者さんにおいてはがんの治療が最優先となり、運動器の問題は後回しにされがちですが、がんロコモの治療はがんの治療にもメリットがあります。がん治療は患者さんの全身状態を診て治療継続の可否を判断します。骨転移の治療を積極的に行い、身体活動レベルを長期間保つことが、がん治療の継続に繋がるため、結果としてがん治療に好影響をもたらすことが明らかになっております。歩く機能と体力を維持できるかどうかは治療の質や患者さんのQOLに影響するので、がんロコモに対してのサポートが重要です。

●がんロコモの治療

がんロコモの治療は、痛みなどの症状の緩和と運動機能の維持を目的に行います。当院の整形外科では、がんの骨転移の治療と、がん患者さんに対する変形性関節症や脊柱管狭窄症などの手術を行っています。

骨転移の治療の選択肢には、外科的治療、薬物治療、放射線治療などがあり、整形外科では骨修飾薬の投与、装具固定、そして手術治療を行います。治療法は癌腫や骨転移の範囲など全身の状態によって異なるため、当院ではがん患者さんの診療に関わる複数診療科で骨転移合同カンファレンスを行い、それぞれの患者さんに適した治療を選択します。外科治療が適切でない場合も、放射線治療など別の方法を検討し、患者さんにとって総合的に良い治療を行うことを重視してがん治療にあたっています。

がんロコモの治療は早期に行うことで効果が高まります。がん患者さんの診察では、ロコモにも着目してみてください。もしがん患者さんで骨に痛みがある、または歩行に支障が出てきたという方がいらっしゃいましたら、是非ご相談ください。

患者支援センターからのご案内

研修会・勉強会・カンファレンス開催のお知らせ

都内での感染拡大状況を考慮し、予定しておりました当院で行う研修会・カンファレンスの開催を中止することとなりました。なお、外部の方をお招きしての研修会は当面中止といたします。再開の際には改めてお知らせいたします。

※研修会の中には院内の職員のみで開催するものもございますが、外部の方の参加は受けつけておりません。何卒ご了承ください。

医師異動のお知らせ

新採用医師

糖尿病・内分泌内科／専修医 青山 和樹 (アオヤマカズキ)
一般・消化器外科／医員 山中 康詩 (ヤマナカヤスシ)
整形外科／医員 金子 陽介 (カネコヨウスケ)
整形外科／専修医 原 康 (ハラヤスシ)
形成外科／専修医 内田 真由佳 (ウチダマユカ)
皮膚科／専修医 高宮城 冴子 (タカミヤギサエコ)
放射線科／医員 伊東 伸剛 (イトウノブタケ)

退職医師

総合診療内科／専修医 安部 恭嗣 (アベキョウジ)
糖尿病・内分泌内科／医員 水谷 洋佑 (ミズタニヨウスケ)
一般・消化器外科／医員 竹内 優志 (タケウチマサシ)
一般・消化器外科／専修医 尤 礼佳 (ユウアヤカ)
整形外科／専修医 田中 龍太郎 (タナカリユウタロウ)

麻酔科／部長 加藤 類 (カトルイ)
麻酔科／医長 長谷川 優子 (ハセガワユウコ)
麻酔科／副医長 奥 和典 (オクカズノリ)
麻酔科／医員 天津 裕子 (アマツヒロコ)
麻酔科／医員 鈴木 陽 (スズキアキ)
救急診療科／医員 増澤 佑哉 (マサザワユウヤ)

整形外科／専修医 岩見 卓朗 (イワミタクロウ)
形成外科／専修医 洪 崇典 (コウタカノリ)
皮膚科／医員 川島 裕平 (カワシマユウヘイ)
放射線科／医員 古川 裕二 (フルカワユウジ)

お知らせ

ペインクリニック外来を新設しました!

当院では、11月よりペインクリニック外来をスタートいたしました。週3日、診療日を設けておりますので、痛みに関することでお困りの際はご相談ください。

<ペインクリニック外来担当表>

月	火	水	木	金	土
加藤 類 (再診)	—	加藤 類 (初診・再診)	—	加藤 類 (再診)	—

- ・完全予約制
- ・診療時間は 10:00 ~ 15:00

患者支援センター 地域連携室まで

【平日】8:30~19:00 【土】8:30~12:30

TEL.
03-3451-6132

FAX.
03-5232-0260

つながらない場合は

TEL. **03-3451-8211**(代表)

内線: **5163** または **5164** または **5165**

におかけください。

※各科外来(一部除く)と、検査(MRI、CT、RI、マンモグラフィ、注腸、心エコー、運動負荷心電図、腹部エコー、ドブラ、上下部内視鏡等)のご予約などをお受けしています。

